

その予防・医療、時代遅れです ——ポスト「京」の必要な訳——

参加費
無料

日時 2017年**1月23日**(月) 13:30~16:40

場所 東京上野 国立科学博物館 講堂 (日本館2階)

※1月23日は国立科学博物館が休館日のため通用口からのご入館になります。

講演



【基調講演】
次世代シーケンスがもたらす個別化医療の新時代

東京大学医科学研究所 先端医療研究センター
教授 古川 洋一



大規模ゲノムデータ解析が解明したがんの免疫細胞回避の仕方
～免疫チェックポイント阻害剤の効く人はだれ?～

東京大学医科学研究所 ヒトゲノム解析センター
教授 宮野 悟(重点課題2サブ課題A課題責任者)



医療支援を目指したデータ同化生体力学シミュレーション
～生体物理現象の理解とリアリティーの追求～

大阪大学大学院基礎工学研究科
教授 和田 成生(重点課題2サブ課題B課題責任者)



基礎医学と臨床医学をつなぐ夢の懸け橋
～心臓シミュレーションと分子シミュレーションの融合～

株式会社 UT-Heart研究所
代表取締役会長 久田 俊明(重点課題2サブ課題C課題責任者)

主催 文部科学省ポスト「京」重点課題2 個別化・予防医療を支援する統合計算生命科学

協賛 「システム癌新次元」文部科学省科学研究費補助金 新学術領域研究(複合領域4701)がんシステムの新次元俯瞰と攻略

詳細とお申し込み

シンポジウムのホームページをご覧ください。
<http://postk.hgc.jp/sympo2016>



お問い合わせ

東京大学医科学研究所 ヒトゲノム解析センター DNA情報解析分野
ポスト「京」重点課題2事務局 E-mail: icls-office@hgc.jp